

経営情報学会 2025 年 全国研究発表大会

「BANI 時代における新たな価値創造」

2025 年 10 月 25 日(土)～10 月 26 日(日) 北海学園大学 豊平キャンパス

大会プログラム

2025 年 10 月 25 日(土) 10:00～11:30 一般セッション

会場	A 会場 B41	B 会場 B42	C 会場 B31
セッション	情報化社会	情報システム・セキュリティ	組織①
座長	調整中	調整中	牛丸元（明治大学）
10:00-10:30	PR0047 デジタル・エンゲージメントと心理的準備性—日本とデンマークにおける比較研究— 櫻井美穂子（国際大学）・カレン イヴァーセン（デンマーク財務省 ICT 評議会）・小野塚亮（国際大学グローバル・コミュニケーション・センター）	PR0007 システムリスクの可視化による業界間学習の実現 中村隆文（大東文化大学）	PR0029 経営理念・ビジョンが個人の組織行動に与える影響について 上田晃弘（立教大学大学院）
10:30-11:00	PR0060 故人のデジタル再現サービスに関する探索的調査—デステックサービスに何が求められるのか— 折田明子（関東学院大学）	PR0075 Generative Safety 概念と 10 の原則（Principles）の提案 増田浩通（多摩大学）	PR0028 企業における技術継承課題に対する生成 AI 活用による SECI モデルへのアプローチの検討 藤井壮宇・古川琢也・赤司竜一・右近拓弥・木崎京介（日本電気）
11:00-11:30	PR0027 BMI 機器による障害者支援—超えてはならない一線はあるのか— 折戸洋子・鈴木静・崔英靖・山本智規（愛媛大学）・村田潔・福田康典（明治大学）・磯部太一（北海道医療大学）・堀正士（早稲田大学）	PR0098 サイバーセキュリティに関する組織内外における心理的安全性の構築およびその契機 寺本直城（東京経済大学）・中西晶（明治大学）	PR0008 職場における孤立・孤独を測定する心理テストツール孤独ストループの評価—職場における孤立・孤独化過程の検討（26）— 三好きよみ（東京都立産業技術大学院大学）・栗林縫・桃谷裕子（筑波大学働く人への心理支援開発研究センター）・藤桂（筑波大学）・松井豊（筑波大学働く人への心理支援開発研究センター）

2025 年 10 月 25 日(土) 10:00～11:20 学生セッション

会場	E 会場 演習室 211	F 会場 演習室 212	G 会場 演習室 213
セッション	学生セッション① マーケティング	学生セッション② 組織	学生セッション③ シミュレーション
座長	高木俊雄（横浜市立大学）	四本雅人（長崎県立大学）	調整中
10:00-10:20	PR0004 ラベルレスボトルのデザイン 検討ー緑茶と水を対象とした キャップの色とボトルデザインー 岩宮悠・金井飛奈・佐藤賢介・ 鈴木大翔・宮本夏芽・加藤拓 巳（明治大学）	PR0018 ワークエンゲージメント向 上に向けた OJT の効果的な 取り組みの検討 中川拓磨・沢田雅章・伊東隼 人・三好きよみ（東京都立産 業技術大学院大学）	PR0103 エージェントベースシミュレー ションに基づく政策効果の説明 可能化手法の設計 川辺琉善・後藤裕介（芝浦工業大 学）
10:20-10:40	PR0005 テレビ広告と比較した音声 広告と電車広告の商品魅力 伝達効果の違い 福島みちる・伊藤佳音・坂巻 駆・中村光希・鈴木爽馬・加 藤拓巳（明治大学）	PR0040 不安定な環境でのボトム層 リーダーの意思決定傾向と 構造的特性の影響 安藤良祐（長崎大学大学院／ 鹿児島大学）	PR0104 パニック購買下での均等性を考 慮した必需品サプライチェーン のリスクシミュレーション 呉煜琦・後藤裕介（芝浦工業大 学）
10:40-11:00	PR0006 説明書の情報設計が製品の 購買心理に与える影響 倉田陽生・及川江里子・加藤 陽眞・姜旻旻・小坪凜・加藤 拓巳（明治大学）	PR0055 グループ内外のトランザク ティブ・メモリー・システム が探索行動に与える影響 田邊美由紀（立教大学大学院 ／インテージホールディング ス）・安田直樹（立教大学）	PR0037 ロールプレイングゲーミングシ ミュレーションに向けた市民行 動イメージにおける重要属性の 特定 酒井和・坂田顕庸・高橋真吾（早 稲田大学）
11:00-11:20	PR0013 限られた少量の販売データ に基づく販売戦略の検討ー サンドイッチ販売の場合ー 久貝征一郎（青山学院大学大 学院）・西垣貴央（拓殖大学）・ 伊藤崇・小野田崇（青山学院 大学大学院）	PR0078 働きがいと働きやすさが個 人にもたらす影響 近藤慶次・佐藤真有子（慶應 義塾大学）・高橋怜央（アイ・ アール ジャパン）・清水たく み（慶應義塾大学）	PR0110 ハイパーゲームによる搾取のモ デル化と事例分析 田淵理斗・高橋真吾（早稲田大 学）

2025 年 10 月 25 日(土) 10:00～11:30 ポスターセッション

会場	H 会場 B214・215		
セッション	ポスターセッション①		
座長	伊藤真一（目白大学）		
10:00-10:45	PR0019 大学生は就職支援センターをどう活用しているか 鈴木結子・折田明子（関東学院大学）	PR0022 コンフリクト解決のためのグラフモデルに基づくイラン・イスラエル「12日間戦争」の分析 阿部佳奈子・喜多村正仁（千葉工業大学）	PR0023 学生の Instagram を通じた購買行動について 室伏光・折田明子（関東学院大学）
	PR0032 技術力の目標との差が知識基盤の構造変化に及ぼす影響の検討 目黒心・高橋直己・大内紀知（青山学院大学大学院）	PR0034 組織力開発における三要素の統合的分析—働きがい、自律型人材、ミドルマネジメントの相互作用に関する実証的考察— 佐藤友樹・細井友慈・久保田航平・河合亜矢子（学習院大学）	PR0036 LSTM に基づく株価予測と自動取引戦略に関する研究 朱乾・徐春暉・安藤雅和（千葉工業大学大学院）
10:45-11:30	PR0041 学生は流行のゲーム情報をどう入手するのか 前島竜士・折田明子（関東学院大学）	PR0054 新規学卒就職者による組織適応に向けた戦略的行動の変化プロセス 朝日泰良・妹尾大（東京科学大学）	PR0056 組織風土がバーンアウト予防における個人レベルの介入の効果に与える影響 北村彩音・妹尾大（東京科学大学大学院）
	PR0057 ブランドコミュニティ同一化とロイヤルティの関係における文化的調整効果の日中比較分析—ハーレーダビッドソンユーザーを対象とした調査— 欧陽匡正・岡野和史・新谷幸弘（千葉工業大学）	PR0061 ポイント経済圏におけるサービス利用意図モデルの検討 菊地航平・高橋直己・大内紀知（青山学院大学大学院）	PR0062 探索的 IT 投資の比率に影響を及ぼす要因の検討 小川望・大内紀知（青山学院大学大学院）
	PR0063 フィードバックにおける効果の時間的変容とプロセス 福永大貴（東京科学大学大学院）		

2025 年 10 月 25 日(土) 12:30～14:00 一般セッション

会場	A 会場 B41	B 会場 B42	C 会場 B31
セッション	組織ディスコース研究部会	官の情報システム研究部会	組織②
座長	高橋正泰（東京富士大学）	吉田健一郎（麗澤大学）	宮元万菜美（大阪経済大学）
12:30-13:00	PR0017 ポール・S・アドラー『99%エコノミー』研究報告特別セッション Adler (2019) <i>The 99 Percent Economy</i> から考える日本の批判的マネジメント研究とこれからの日本の経済社会	PR0024 住民サービス向上のための自治体フロントヤード業務の最適化研究 中村英人（宇部工業高等専門学校）	PR0033 営業員の幸福度に対するワークライフバランス・タイプの影響 北中英明（拓殖大学）・妹尾大（東京科学大学）
13:00-13:30	増田靖（光産業創成大学院大学）・清宮徹（西南学院大学）・中西晶（明治大学）・小林満男（新潟国際情報大学）・寺本直城（東京経済大学）・高橋正泰（東京富士大学）	PR0116（60分） 自治体 DX—業務効率化から価値提供・創造に向けて— 吉田健一郎（麗澤大学）・八坂和吏（藤田住環境計画・自転車空間研究所）・土肥亮一（PPDコンサルティング）	PR0046 事業進化にみる創発戦略の形成プロセス 松平好人（琉球大学）
13:30-14:00			PR0082 AI を使った AI 実装モデルの探索 Using AI to Explore Models of AI Implementation 平野雅章（早稲田大学）

2025 年 10 月 25 日(土) 14:00～17:20 開会式／基調講演／特別講演／表彰

14:00-14:10	休憩
14:10-14:20	開会式／北海学園大学 学長挨拶（会場：A 会場 B41）
14:20-15:20	基調講演（会場：A 会場 B41） 「北海道から考える持続可能な未来」 株式会社 HBA 代表取締役執行役員社長 白幡 一雄 様
15:20-16:00	コーヒープレイク・交流セッション（会場：B41 前 廊下）
16:00-17:00	特別講演（会場：A 会場 B41） “The AI revolution in perspective” 南カリフォルニア大学 ポール・S・アドラー 教授
17:00-17:20	論文賞・学生優秀発表賞発表等（会場：A 会場 B41）

2025 年 10 月 25 日(土) 12:40～14:00 学生セッション

会場	E 会場 演習室 211	F 会場 演習室 212	G 会場 演習室 213
セッション	学生セッション④ 政府・自治体・情報化社会	学生セッション⑤ 経営戦略・研究開発	学生セッション⑥ 社会課題解決
座長	前田瞬（長崎県立大学）	藤井資子（九州産業大学）	調整中
12:40-13:00	PR0026 専門性の要否が不確実な状況下における人材配置の考察—カッツ理論を用いたスキルモデルの作成— 山本泰基・西出哲人（兵庫県立大学）	PR0014 Petalk—AI を活用したペット支援システム— 加藤颯士・パン ユ モン（開志専門職大学）	PR0090 養豚農場における温湿度指数の影響分析と経営損失リスクの定量的評価 鈴木颯・遊橋裕泰（静岡大学大学院）
13:00-13:20	PR0059 各国の文化的相違による行動様式に対し、社会的選好を反映したナッジモデルの構築 中村将宏・坂田顕庸・高橋真吾（早稲田大学）	PR0020 RAG と AWS S3 を用いたコンテキスト認識型 AI ガイダンスシステム 野村空仁・パン ユ モン（開志専門職大学）	PR0107 養豚業における発情再帰日数が経営収益に与える影響 西村維方・遊橋裕泰（静岡大学大学院）
13:20-13:40	PR0091 都市収縮の逆線引き指標の構築と可視化手法 大津祐貴・後藤裕介（芝浦工業大学）	PR0076 Malmquist 生産性指数を用いた日本の製造業企業における環境イニシアチブ参加の影響分析 小川輝（東京科学大学）・大谷順司（三菱電機）・後藤美香（東京科学大学）	PR0086 小規模事業主の行動特性に着目した新たな DX 推進手法の提案 長濱由成・藤井伽璃・森愛稀・杉井学（山口大学）
13:40-14:00	PR0111 デジタルツインの標準化からみた地方自治政策決定プロセスの考察 平松隆志・遊橋裕泰（静岡大学）	PR0096 モーションキャプチャを用いた三次元動作解析とリハビリテーション応用の可能性 河住圭人・前川遥・遊橋裕泰（静岡大学）	PR0083 過失トラブル時における AI 対応と顧客納得度—公正知覚の視点から— 榎本寿枝（大阪公立大学大学院）

2025 年 10 月 25 日(土) 12:30～14:00 ポスターセッション

会場	H 会場 B214・215		
セッション	ポスターセッション②		
座長	後藤裕介（芝浦工業大学）		
12:30-13:15	PR0064 若手社員の入社前の理想と入社後の現実とのギャップの捉え方がワーク・エンゲージメントに与える影響 青木しほ・妹尾大（東京科学大学）	PR0065 大規模言語モデルによる特許分類評価—日本企業の AI 関連特許の可視化— 劉愛嘉・高橋大志（慶應義塾大学大学院）	PR0066 宿泊施設における定型的レビュー応答が顧客評価に与える影響—日本における実証研究— 堀田大貴・林由美（茨城大学）
	PR0067 AI 特許と非 AI 特許の質的比較分析—M&A 研究への示唆— ホンチェウン・高橋大志（慶應義塾大学大学院）	PR0071 ファミリー企業の投資行動における世代交代の影響—仮説と分析モデルの検討— 廣田大輝・高橋直己・大内紀知（青山学院大学大学院）	PR0080 インフルエンサーの参考とファッション消費満足度との関連性—自己概念調和の媒介的機能に着目して— 近藤りん・金沢美早紀・濱田知美（中京大学）
13:15-14:00	PR0089 企業内情報共有促進を目的とした掲示板タイトルの最適化 釜元優輝乃・競美咲・工藤咲穂・佐藤さくら・丸本桃子・森本千佳子（東京理科大学）	PR0092 国家・企業戦略の共進化ゲームモデルによる国家発展の動的分析 古谷守・坂田顕庸・高橋真吾（早稲田大学）	PR0097 「推し活ファッション」の消費動機、心理、社会・経済的背景 永田菜月・内山もえ・大森美奈・濱田知美（中京大学）
	PR0109 LLM とナレッジグラフを活用した WBS 生成の提案 入江駿成・細野繁（東京工科大学）	PR0113 LLM による会議録の意図解釈とビジネスプロセスモデルの自動修正 森田 昭壱・堀田大貴（茨城大学）	PR0115 逆方向イベント検出手法を用いた日本市場分析—LSTM-GNN と XAI による分析— 張富閔・高橋大志（慶應義塾大学大学院）
	PR0117 特許の被引用数に注目した技術ライフサイクルの可視化と解釈—S 字カーブの可能性— 戎谷紫都華・高橋大志（慶應義塾大学大学院）		

2025 年 10 月 26 日(日) 10:00～12:00 一般セッション A～D 会場

会場	A 会場 B41	B 会場 B42	C 会場 B31	D 会場 B32
セッション	IT 資産価値研究部会 ／中小企業の IT 経営 研究部会	ソーシャルデータサ イエンス研究部会①	東海支部	移動通信サービス事 業研究部会
座長	第 1・第 2 報告 向正 道（開志専門職大学） 第 3・第 4 報告 田口 由美子（近畿大学）	小川美香子（東京海 洋大学）	向日恒喜（中京大学）	宮元万菜美（大阪経済 大学）
10:00-10:30	IT 資産価値研究部会 PR0038 DX 戦略立案フレーム ワークの適用検証 宗平順己（武庫川女子 大学）	10:30 開始	PR0011 失敗からの組織的学 びにおける記録と記 憶の関係―事例企業 A の分析― 永吉実武（静岡大学）・ 中村潤（中央大学）	10:30 開始
10:30-11:00	IT 資産価値研究部会 PR0015 デジタル時代におけ る地域産業集積研究 の論点 向正道（開志専門職大 学）・栗山敏（ビジネス・ ブレークスルー大学大 学院）	PR0009 飲食業界の不満要因 分析における情報エ ントロピーを用いた 新たな分析手法の提 案 張宇帝・白井康之（大 東文化大学）	PR0101 コンシューマー向け ドローンのビジネス 活用の可能性と実践 検証 遊橋涼・平松隆志・丹澤 弘樹・遊橋裕泰（静岡大 学大学院）	PR0069 日本の移動通信事業 における事業行動の 論点記述の試み 宮元万菜美（大阪経済 大学）・歌代豊（明治大 学）・水越一郎（NTT 東日本）
11:00-11:30	中小企業の IT 経営研 究部会 PR0100 中小企業の新規事業 への取組を促進する 要因に関する実証研 究 峰滝和典・文能照之・井 戸田博樹（近畿大学）	PR0051 中小製造業における DX 推進条件の調査 に向けた事前考察Ⅱ 小谷洋一（黒田緑化 事業団）・森田裕之・ 渡邊真治（大阪公立 大学）・藤井資子（九 州産業大学）	PR0102 企業活動における従 業員および消費者の 自己一致に関する一 考察 向日恒喜（中京大学）	(1) 研究部会の目的 と活動概要 歌代豊（明治大学） (2) 移動通信事業調 査と導出された論点 宮元万菜美（大阪経済 大学） (3) 討議：移動通信政 策の変遷とレビュー
11:30-12:00	中小企業の IT 経営研 究部会 PR0045 MCP、AI エージェン ト連携による生成 AI を用いた中小企業の 活用事例 富田良治(TITC 合同会 社)	PR0035 個人情報の経済的価 値とその有償提供に ついての可能性 森田裕之（大阪公立 大学）・折戸洋子（愛 媛大学）		鈴木茂樹（横須賀リサ ーチパーク）・歌代豊 （明治大学）・宮元万 菜美（大阪経済大学）

2025 年 10 月 26 日(日) 10:00～12:00 一般セッション E～G 会場

会場	E 会場 演習室 211	F 会場 演習室 212	G 会場 演習室 213
セッション	イノベーション・シミュレーション	人材・能力開発	政府・自治体
座長	柴直樹（東京理科大学）	櫻井美穂子（国際大学）	狩野英司（立命館アジア太平洋大学／行政情報システム研究所）
10:00-10:30	PR0112 イノベーション失敗事例のデータサンプリング自動生成手法 堀川桂太郎（開志専門職大学）	PR0095 今後の在ベトナム日系企業に必要な人材に関する一検討—大学におけるツィンニングプログラム修了生を中心に— 杉本等・ハー フォン ユン（事業創造大学院大学）	PR0031 地方自治体におけるクラウドファンディングの活用—佐賀県の事例にみる「伴走者」役割を軸としたエコシステムの構築と変化— 中村雅子（東京都市大学）
10:30-11:00	PR0052 ネット配信炎上防止策へのプラットフォームの自主規制の影響—配信者とプラットフォーム間のゲーム分析— 倉田久（横浜国立大学）	PR0043 BANI 時代におけるスキル標準活用の再考—日本の歴史的経緯と今後の展望— 佐々木康浩（信州大学／三菱総合研究所）	PR0070 地方公設試験研究機関における技術支援事業の情報管理について 山田一徳（東京都立産業技術研究センター）
11:00-11:30	PR0106 個人の知識媒介活動による知識の循環的メカニズムの形成 宮崎良一・田名部元成（横浜国立大学）	PR0053 非営利法人における経営者の意識と女性活躍推進・健康経営に関する一考察 中川尋史（東京都福祉施設士会）・八坂和吏・大内麻友美（さんぎょうい）	PR0072 日本の村における RFI の実施状況 本田正美（関東学院大学）
11:30-12:00	PR0050 シェアサイクルポート利用予測のためのダイナミックモデルの構築 杉井学（山口大学）	PR0042 ポストオフ社員のエンゲイジメント向上に資する「リスクリング・プログラム」の開発—トップ・マネジメントによる実践的アプローチ— 岡橋志郎（三菱地所レジデンス／法政大学イノベーション・マネジメント総合研究所）	PR0074 公共部門 DX 人材育成における「コンピテンス／コンピテンシー」の概念整理—国際フレームワークのテキスト分析から— 狩野英司（立命館アジア太平洋大学／行政情報システム研究所）

2025 年 10 月 26 日(日) 13:00～15:00 一般セッション A～D 会場

会場	A 会場 B41	B 会場 B42	C 会場 B31	D 会場 B32
セッション	「経営情報学の再定義」特設研究部会	ソーシャルデータサイエンス研究部会②	マーケティング・研究開発	AI
座長	高橋真吾（早稲田大学）	森田裕之（大阪公立大学）	調整中	調整中
13:00-13:30	PR0108 特設研究部会「経営情報学の再定義：新情報時代に向けて」 高橋真吾（早稲田大学）・宮元万菜美（大阪経済大学）・柴直樹（東京理科大学）・後藤裕介（芝浦工業大学）・村田潔（明治大学）・高田朝子（法政大学）・歌代豊（明治大学）・田名部元成（横浜国立大学）・妹尾大（東京科学大学）・大江秋津（東京理科大学）・清水たくみ（慶応義塾大学）・深見嘉明（東京理科大学）・白井康之（大東文化大学）・細野繁（東京工科大学）・飯尾淳（中央大学）	PR0118 FCP 食品安全文化ツールを用いた実証研究—食品製造事業者 2 社を対象として— 飯塚光留（東京海洋大学大学院）・小川美香子（東京海洋大学）	PR0003 AI の新製品開発への適応 高橋浩(B-frontier 研究所)	PR0016 AI を用いたテキスト分析研究 Using AI Tools to Assist Textual Analysis Research 武田寛寿・ジェームズスリマン（南メイン大学）
13:30-14:00		PR0012 合成人口データを活用した到達コストに基づく移動利便性指標 小池和喜隆・西口真央・工藤航（oneroots）・藤田幸久・桑原昌広（トヨタ自動車）	PR0010 AI マーケティング・エコシステムの概念と形成状況の評価 大森寛文（日本大学）	PR0030 初心者による生成 AI を活用したアプリのプロトタイプ開発の探求 名児耶富美子・小倉博行（日本大学）
14:00-14:30		PR0077 レシートアプリデータを用いた惣菜市場の購買データ分析 河合亜矢子（学習院大学）・白井康之（大東文化大学）・森田裕之・楠木祥文（大阪公立大学）	PR0021 セントログラフィによる購買圏と新商品普及過程における流通のマーケティングを考慮した動的商圈分析 岩田遼・熊谷敏（青山学院大学）	PR0039 情報システムの発展史と AI 時代のケイパビリティ・フレームワーク 山本真照（ホットリンク）
14:30-15:00			PR0048 類型別商店街の競争優位性分析 阪西洋一（四天王寺大学）	PR0099 企業の生成 AI 活用における情報開示の現状と課題 齋藤香織（明星大学）

2025 年 10 月 26 日(日) 13:00～14:30 一般セッション E～G 会場

会場	E 会場 演習室 211	F 会場 演習室 212	G 会場 演習室 213
セッション	DX	教育・学習	事業戦略
座長	鎗水徹（大阪大学）	星和樹（開志専門職大学）	布施匡章（近畿大学）
13:00-13:30	PR0049 DX 推進におけるイントラプレナーシップの重要性 鈴木康宏（ニチハ）	PR0002 レゴブロックを用いた SCM を対象としたアクティブ・ラーニング手法の有効性 植竹朋文（専修大学）・住田雄一郎・杉山成正・青柳行浩（NTT データ グローバルソリューションズ）	PR0001 我が国農業縮小における地方の生産キャパシティー・食料自給準たる近畿・北陸のアイデンティティについて― 稲垣伸子(NPO 法人農都会議)
13:30-14:00	PR0058 中小企業 DX における従業員の内発的動機付けに基づく行動変容―業務支援システムの内製開発に着目して― 澁谷宏樹（パシフィックコンサルタンツ）	PR0025 学生の課題と ChatGPT 生成文書の比較 梅原英一（新潟国際情報大学）	PR0105 非財務情報の戦略的発信と企業価値創造―人的資本と社会・関係資本認知がもたらす魅力評価の変容について― 増田勲・阪井完二・末次祥行・戸上摩貴子（企業広報戦略研究所）
14:00-14:30	PR0094 企業内 DX プロジェクトの阻害要因についての考察 中臣政司（中外製薬）・鷲田梓（日本電気）・佐竹正義（南海電気鉄道）・山崎大（ツルハホールディングス）・浅見隆太・岩科智彩（日本電気）・明部良隆（NTT 西日本）・安原美里（東京海上日動火災保険）・小田宗俊（三井物産）・本橋洋介（日本電気）	PR0044 経営学教育における実践を伴う学習の可能性―大学生を対象とした PBL の類型化を通じて― 岡田天太・星和樹（開志専門職大学）	PR0114 リソース制約を克服する新規事業開発のチームビルディング―事例研究を通じた探索― 中川雅史（LINE ヤフー）